



## と どう ぶ けん 都・道・府・県は、なぜあるの

### えどじだい はん 江戸時代は「藩」だった

いま やく ねん まえ えどじだい いま とどうぶけん  
今から約120年ほど前の江戸時代のころまでは、今の都道府県にかわるものとして、  
はん ひと はん ぎょうせいいき ちい かず おお  
「藩」というものがありました。一つの藩の行政区域はとても小さかったですが、数は多  
く、それぞれの藩を、大名といわれる人が治めていました。

しかし、えどばくふ あり せいふ くに おさ めいじじだい はいはんち  
しかし、江戸幕府がたおれて、新しい政府が国を治める、明治時代になると、「廃藩置  
けん はん ぜんこく ぶ けん あら せいふ にんめい やくにん  
県」といって、藩をやめて全国を府・県に分け、新たに政府が任命した役人におさめさせ  
ました。

### とどうぶけんめい なんと か 都道府県名は何度も変わっている

このとき、あら せいふ きょうりやく はん はん なまえ ちか のこ  
このとき、新しい政府に協力した藩は、もとの藩の名前に近いものが、そのまま残され  
ることがありました。しかし、はんたい きょうりやく はん なまえ  
ることはありません。しかし、反対したり、なかなか協力しなかった藩は、もとの名前が  
もらえず、まったく別の名前がつけられたりしました。

はじめて ぶ けん なまえ ご なんと なまえ か ぎょうせいいき  
はじめに府・県の名前がつけられてから、その後、何度も名前が変わったり、行政区域  
へんか げんざい と どう ぶ けん  
が変化したりしています。現在は、1都1道2府43県となっています。

(監修・保岡 孝之)

